

第24回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会ミニバスケットボール競技  
茨城県大会結果速報(2日目女子第二試合)

平成17年7月31日

【Aコート12時30分開始】 女子1位リーグ第二試合

下二小	41	8	VS	12	43	久賀
山梨県		12		13		
		9		12		
		12		6		
						茨城県A

1Q 久賀 のリバウンドからのシュートで序盤をリードする。下二も のミドルで追いつがる。

2Q 下二速攻で同点に迫り着くも、久賀 のパワープレー のカットイン等で再び久賀リード。一進一退の攻防が続きほぼ互角の展開。久賀5点リードで前半終了。

3Q 久賀 のスクリーンから のミドルシュートで連続加点。対する下二は速いボール回しから ミドルシュートを決め反攻も、点差が8点に広がる。

4Q にボールを集め次々に得点を重ねる久賀。全員がシュートを決めて行く下二。点の取り合いの様相。残り1分下二1ゴール差に詰め寄る。堪らずタイムを取る久賀。お互い必死の攻防もついにそのままタイムアップ。

総評 を中心にゲームを進める久賀。全員バスケで粘る下二。エースの期待通りの活躍が久賀を勝利に導いた。

(戦評) 堀 啓次郎

【Bコート12時30分開始】 女子2位リーグ第二試合

青葉小	28	3	VS	14	44	大和田
東京		11		10		
		8		11		
		6		9		
						埼玉

1Q 大和田の得点から始まる。お互いにプレスを仕掛けるが、なかなかリズムに乗れない。残り2分から大和田がディフェンスからリズムを作り、11点差をつけて2Qへ。

2Q 青葉小 を中心に攻撃を仕掛けるが、大和田の粘り強いディフェンスに苦戦をしいられる。7ファールしている大和田が青葉小にフリースローを確実に決められるが、高さのあるシュートで加点し、10点差で後半へ。

3Q 大和田は高さのあるゾーンディフェンスで青葉小のカットインを許さない。対する青葉小はプレスからの速攻で得点を重ねるが、点差は詰まらず最終クォーターへ。

4Q 青葉小 が激しいマークにあう中、 のミドルシュートで追撃するが、高さに勝る大和田がゴール下を制し、粘る青葉小を振り切った。

総評 一試合通して大和田の粘り強いディフェンスが目立つ試合だった。青葉小のスピード、負けたくない気持ちが最後まで出ていて感動を呼ぶナイスゲームだった。

(戦評) 飯島 祐紀

【Cコート12時30分開始】 女子3位リーグ第二試合

桐生神明小	28	6	VS	5	19	坂上MBC
群馬		6		2		
		6		6		
		10		6		
						栃木

1Q 互いにゾーンディフェンスでスタート。桐生神明小 を中心にインサイドからのシュートで得点を重ねる。対する坂上ディフェンスは前から積極的にプレッシャーをかけるがファールが重なり1Qで7ファールと苦しい展開。

2Q 両チームともボールを奪い合う激しい攻防。7ファールによるフリースローからの得点で桐生神明小がじりじりと点差を広げて後半へ。

3Q 坂上が速い攻めから のシュートで追い上げるが、桐生神明は のインサイドで加点。一進一退のまま3Qが終了。

4Q 桐生神明 のシュートと のリバウンドからのシュートで点差を広げるが坂上も の速い攻めで対抗。残り4分、坂上 が5ファールで退場となり最後まで攻撃のリズムがつかれず試合終了。

総評 桐生神明のゾーンに対し、前から積極的にボールを奪うディフェンスで対抗した坂上だったが最後までインサイドを攻めきれずリズムを作れなかった。一方、 のインサイドを中心に着実に得点を重ねた桐生神明が勝負を決めた。

(戦評) 高木 友義